



野崎小だより 12月号

令和2年12月1日 和歌山市立野崎小学校



「伝統を受け継いで、新しい未来へ」

校長 川本 智之

今年も早いもので、12月師走を迎えました。寒さも一段と厳しくなってきました。そんな中でも、毎朝校門で、子どもたちの元気な挨拶と笑顔に、寒さに負けない温もりをもらっています。「今日も頑張ろう」と背筋を伸ばし、1日が始まります。2学期も残すところ3週間。今年は、いつもと違う対応を余儀なくされた一年であり、すべてが手探りの中で試行錯誤しながら取り組んで参りました。保護者の皆様には、これまで様々なご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

11月14日(土)コロナ禍での大変な時ではありましたが、『野崎小学校創立120周年を祝う会』を開催することができました。当日は、多くのご来賓の皆様方、保護者の皆様方のご臨席を賜り、無事に執り行うことができましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

この記念すべき年に、互いに協力し合い素敵な発表ができたことは、子どもたち一人一人にとって、とても貴重な体験となり、宝物となりました。

慣れないマウスシールドを着用しての発表となりましたが、お祝いの気持ちが込められた合唱や演奏、劇やダンスなど、見ていてわくわくする発表でした。また、各学年からのメッセージには、120年という時間の長さに驚きながらも、自分たちの学校を大切に思い、誇りを持って、これから歩いていこうとする決意が込められていました。

この会を通して、子どもたちは多くの卒業生が繋いできた「歴史・伝統」のバトンをしっかり受け取りました。次は自分たちがさらに発展させながら繋いでいく番です。そのためには、毎日の学校生活を充実させることが大切であり、友だちとの楽しい思い出や一生懸命頑張った思い出が、新しい時代の歴史・伝統を彩っていくこととなります。これからも力を合わせ、夢に向かって、色々なことに挑戦して欲しいとエールを送りました。

創立120周年の記念に作成したクリアファイルの中に、子どもたち一人一人の輝く笑顔が映っています。『みんな仲良く、笑顔で、やる気に満ちた、楽しい学校』を表現し、未来への架け橋となってくれることと信じています。

本当に早いもので、今年最後の野崎小だよりとなりました。今年一年ご協力いただきありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



～12月行事予定～

(育友会行事も含む) ※下記は予定です。やむを得ず変更する場合がありますのでご了承ください。

- | | |
|---|---|
| <p>1(火) 登下校指導、あいさつ運動、ぶくぶくタイム、河北地区子どもを育てる協議会教育講演会(19時～河北中学校)</p> <p>2(水) 【短縮授業】いじめなくそうデー、委員会</p> <p>3(木) 3・4年防災学習センター校外学習、フォローアップ</p> <p>4(金) のぎきっコスポート校内記録会、集金日①、教育相談</p> <p>5(土) 一斉街頭啓発活動 11時～</p> <p>7(月) 集金日②、ALT 3～6年、フォローアップ</p> <p>8(火) 県学力調査 4・5年、ぶくぶくタイム</p> <p>10(木) 漢字博士検定試験、フォローアップ</p> <p>14(月) フォローアップ</p> | <p>15(火) 登下校指導、あいさつ運動、読み聞かせ4・5年、ぶくぶくタイム、地区別子ども会</p> <p>16(水) 【短縮授業】クラブ</p> <p>17(木) 読み聞かせ1・6年、教育相談、フォローアップ</p> <p>18(金) 読み聞かせ2・3年、6年カカオ教室</p> <p>21(月) 6年租税教室、フォローアップ</p> <p>22(火) ぶくぶくタイム</p> <p>23(水) 給食終了</p> <p>24(木) 2学期終業式【12時下校】</p> |
|---|---|

1月の主な行事予定

- 6日(水) 3学期始業式
 7日(木) 給食開始
 22日(金) なわとび大会

和歌山市立野崎小学校 創立120周年を祝う会

11月14日(土)、和歌山市立野崎小学校創立120周年を祝う会を、無事開催することができました。来賓の方からは、ご自身や成人されたお子様の小学校時代を思い出し感慨深かったと、ご感想をいただきました。保護者の皆様には、一家庭お一人までの参列とご迷惑をおかけしましたが、ご協力誠にありがとうございました。



学校開放月間

11月は学校開放月間でした。例年のような土曜参観や教育講演会は実施しませんでしたでしたが、「野崎小学校創立120周年を祝う会」には、来賓の方も含め82名の方に参列いただき、1か月間でのべ110名余りの方々に来校いただきました。

来校の際には、検温、手指消毒等のご協力ありがとうございました。

コロナ収束の見通しはまだ立たない状況ですが、新しい生活様式の中で学校と地域・家庭がどのように関わっていけるか、模索を続けて参ります。引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。